

# 企業情報管理士認定試験

コンプライアンス 安全管理措置 情報関連法規のプロフェッショナル



経営者・管理職・総務・経理  
庶務・人事担当の必須知識



企業活動に不可欠のコンプライアンスを強化し  
情報資産の適切な保護と活用を

## ●試験日

平成 29年 8/6 日

## ●検定実施要項

### 申込期間

4月20日(木)～6月30日(金)

※会場によっては期日前に申込受付を締切ることがございます。

### 試験日時・出題形式

平成29年 8月 6日 (日)

10:00開始

筆記試験 (マークシート方式)

### 検定料

10,000円 (税抜)

※10名以上同時に試験を申し込みされると、割引価格がご利用いただけます。また、ご検討されているご担当者様にはサンプル問題をお送りいたしますので、詳しくは当協会までお問合せください。

企業情報管理士認定試験は、企業活動における様々な情報を適切に取扱う能力を認定する試験です。

この認定試験を通じて、「セキュリティインシデントを防ぐための知識」を身につけるだけでなく、一人ひとりがその必要性を理解することにより「事件・事故を起こさない」という心構えを持つ事ができます。

## ●試験会場

- 東京…… 東京大学(駒場 I キャンパス)
- 横浜…… 横浜医療情報専門学校(新横浜1号館)
- 名古屋… 愛知学院大学(名城公園キャンパス)
- 大阪…… 大阪大学(豊中キャンパス)
- 福岡…… 九州大学(筑紫キャンパス)

※会場は今後変更となる場合がございます。

必ずホームページにてご確認ください。

**全国800社以上の優良企業の社員が全情協の情報関連の検定を受験しています。**

KDDI(株) NECソリューションイノベータ(株) AGS(株) (株)富士通ソーシャルサイエンスラボラトリ 三菱化学エンジニアリング(株) 伊藤忠テクノソリューションズ(株) 大日本印刷(株) エプソン販売(株) RIZAPグループ(株) ヤマトシステム開発(株) Sansan(株) AIU保険会社 CCK:シティコンピュータ(株) NECラーニング(株) SCSK(株) TISソリューションリンク(株) YKK六甲(株) アクサ生命保険(株) イオンフィナンシャルサービス(株) イオン保険サービス(株) 一般財団法人日本自動車査定協会 エヌ・ティ・ティ・アドバンステクノロジ(株) エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ(株) 大塚製薬(株) オニシアノックス(株) キヤノンシステムアンドサポート(株) コニカミノルタビジネスソリューションズ(株) ジェイアール東日本ビルテック(株) シャープビジネスソリューション(株) シャープ(株) スカパー-JSAT(株) セコム(株) ソフトバンク(株) 東芝テックソリューションサービス(株) (株)ドコモCS パナソニックラーニングシステムズ(株) パナソニック(株)本田技研工業(株) ミドリ安全(株) 森ビル(株) 旭化成アミダス(株) (株)JALUX (株)エヌ・ティ・ティ・エムイー (株)エヌ・ティ・ティ・データSMS (株)エヌ・ティ・ティ・ドコモ 東京ガスリビングライン(株) (株)シーアイシー (株)シー・ツー・エム (株)ティ・パース (株)データリーフ (株)トッパングループフィックコミュニケーションズ (株)バッファロー-ITソリューションズ (株)ファミリーネット・ジャパン (株)フォーエバー (株)フォーバル (株)おけんのぜんぶ (株)マイテック (株)マーストーケンソリューション (株)Jログループ他グループ各社 (株)ローソン (株)角川アスキー総合研究所 (株)中電シーティーアイ (株)日立製作所 (株)日立ソリューションズ他グループ各社 (株)富士通エフサス (株)明光商会 (株)高島屋 京王観光(株) 中部電力(株) 東日本電信電話(株) (株)NTT東日本-南関東 (株)NTT東日本-関西越 (株)NTT東日本-東北 (株)NTT東日本-北海道 凸版印刷(株) 日本化薬(株) 日本生命保険相互会社 郵船ラベル(株) 理想科学工業(株) シンカシステムズ(株) AWPジャパン(株) (株)富士通九州システムズ (株)富士通九州システムサービス

※受験者の多い企業を抜粋

## アップグレード講習会実施中

本認定試験の合格者は、下記の業務に特化したアップグレード資格認定講習会を受講することができます。

## ソーシャルメディアオフィサー 認定講習会

「ソーシャルメディアとは何か」「ソーシャルメディアに潜む様々なリスクと対策」の知識を認定します。

■お問合せ先 TEL: 03-5276-0030

東京都千代田区三崎町3-7-12 清話会ビル5F FAX:03-5276-0551

一般財団法人

全日本情報学習振興協会

▶お申込は当協会ホームページまで

<http://www.joho-gakushu.or.jp/>

全情協

検索

企業情報管理士  
HP QRコード



# ビジネス法務からコンプライアンス、安全管理対策を指導できる人材が重要

近年、企業における「情報セキュリティ」に対する取り組みはもはや当たり前という時代となり、さらに、ステークホルダーによる、企業に対するコンプライアンスや CSR（企業の社会的責任）の要求も高まってきています。そのような要求に応えるためにも、労働関係法令や知的財産法、個人情報保護法等の幅広い情報関連の法令を理解し、企業倫理に基づく情報セキュリティの構築・推進を行える人材が広く求められています。しかし、企業内では、それらを日常的に実践できる人材が不足しているのが現状です。

企業情報管理士認定試験の受験を通して、リスクマネジメントや安全管理措置対策はもとより、情報セキュリティ事故及び事件を防ぎ、徹底したコンプライアンスを意識した実践ができる人材となって下さい。

## ●合格者の声

### 「情報に対する意識の向上に最適でした」

IT 関連 営業職



仕事で、各種データを社外に持ち出すことが多くある為、データ管理に関する知識が必要だと思い受験しました。企業情報管理士認定試験は、各種法律のコンプライアンスから安全管理措置まで幅広く出題されているため、私のように、データ、書類など様々な社内資料を社外で持ち歩く人間にとって最適でした。お客様からの相談にも、的確にアドバイスができるようにもなったと思います。

## ●参考書籍・学習用アプリ



### 企業情報管理士認定試験公式テキスト

発行：日本能率協会  
マネジメントセンター  
定価：2,600円(税抜)



### 企業情報管理士公式問題集

発行：全日本情報学習振興協会  
定価：1,200円(税抜)

### スマートフォンアプリ



### 企業情報管理士認定試験過去問題集

android版・iPhone/iPad版  
各種配信中 ★無料サンプル問題有り

■参考書籍はこちらで購入できます。



アットインダスショップ (運営:アット・インダス株式会社)  
<http://indus.co.jp/shop/>

## ●企業情報管理士認定 試験内容

出題分野	出題内容
I コンプライアンス	<ul style="list-style-type: none"> <li>著作権、知的財産権</li> <li>個人情報保護法、プライバシーマーク制度、OECDガイドラインなど</li> <li>不正競争防止法など</li> <li>不正アクセス禁止法、コンピュータ犯罪防止法を含む各刑法、請負契約などに関する民法</li> <li>日本版SOX法（内部統制、IT統制）</li> <li>ISO/IEC関連、JIS Q関連</li> <li>関係各省庁のガイドライン（総務省、経済産業省、金融庁、厚生労働省など）</li> </ul>
II リスクマネジメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>リスクアセスメント、リスクマネジメントの概要</li> <li>情報セキュリティにおけるCIA</li> <li>GMITSのリスク分析手法</li> <li>リスク評価手法（ALE、JNSA損害算出モデル、JRMSなど）</li> <li>リスク対応（回避、軽減、移転、保有）、リスクファイナンス、残存リスク</li> </ul>
III 安全管理措置対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>プライバシーポリシーの策定</li> <li>責任・管理規定</li> <li>個人情報保護規定のポイント</li> <li>個人情報保護文書の体系（ガイドライン）</li> <li>ユーザーIDとパスワードの管理</li> <li>アクセス権限とアクセス制御</li> <li>暗号化と認証システム</li> <li>ネットワーク・ウイルスに対する防御策</li> <li>機器保持に関する契約・誓約</li> <li>違反・事故・苦情への対応 など</li> </ul>
IV 企業の経営情報化	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報化戦略 CRM、ERP、EC、CSF、SFAなど</li> <li>企業情報の管理</li> </ul>
合格点	全課題の合計80%以上
制限時間	120分
受験料	10,000円(税抜)

## サンプル問題

【問】以下の文章は、「不正競争防止法」における営業秘密の要件に関する記述である。（ ）に入る最も適切な語句の組合せを、ア～エで答えなさい。

営業秘密は、秘密（ a ）性、有用性、非公知性の3つの要件を備えている。これらのうち、秘密（ a ）性とは、（ b ）に秘密として（ a ）されていると認められる状態を指す。これには、情報に（ c ）した者にその情報が営業秘密であることが認識されていること、つまり、（ b ）認識可能性が必要となる。例えば、「㊟」の押印が書類にされていることなどがある。

- ア. a. 保護    b. 客観的    c. コンタクト  
イ. a. 管理    b. 主観的    c. コンタクト  
ウ. a. 管理    b. 客観的    c. アクセス  
エ. a. 保護    b. 主観的    c. アクセス

正解 ウ

【問】以下の文章は、「著作権法」における特殊な著作物に関する記述である。該当する著作物の分類について、最も適切な組合せを、ア～エで答えなさい。

【著作物 a】  
論文、数値、図形などの情報の集合体で、それらの情報を電子計算機を用いて検索できるように体系的に構成したものの著作物であり、その情報の選択または体系的な構成によって創作性を有するものである。  
【著作物 b】  
著作物の翻訳、編曲、変形、脚色、映画化、翻案により創作された著作物であり、これを他人が創作する場合には、原著物の著作者の許諾が必要である。この著作物が創作されても、原著物の著作権には影響しない。

- ア. 著作物 a は「編集著作物」が該当し、著作物 b は「データベースの著作物」が該当する。  
イ. 著作物 a は「二次的著作物」が該当し、著作物 b は「データベースの著作物」が該当する。  
ウ. 著作物 a は「二次的著作物」が該当し、著作物 b は「編集著作物」が該当する。  
エ. 著作物 a は「データベースの著作物」が該当し、著作物 b は「二次的著作物」が該当する。

正解 エ

■お問合せ先 TEL: 03-5276-0030  
東京都千代田区三崎町3-7-12 清話会ビル5F FAX: 03-5276-0551

一般財団法人  
**全日本情報学習振興協会**

\*本リーフレットは、協会ホームページよりPDFにてダウンロード頂くことができます。社内回覧などにご利用下さい。

<http://www.joho-gakushu.or.jp/>

全情協

検索